

第101号

# ひと花新聞

令和4年3月5日

花壇・農園

天下茶屋駅東側アラスター前に花はビオラ(すみれ)クリサンセマム(白菊)アリッサムが先陣を切り開花しました。テレスカ(スミレ)もちらほら花をつけています。金魚草にはもう少し時間がかかります。2月末にはオーロリ公園にパンジー!クリサンセマム・リマニア二種で、3月に入り花園公園にはペスジー・クリサンセマム二種と植えました。

農園では、えんどう豆・じゃがいもを植えました。じゃがいもは昨冬収穫したものを種芋として使いました。にじん・オクラは種をポンドによきました。種から苗を作る本格的なものです。今年は農園南側マンションが建ち、日照が短くなるので配ります。

あたうし



ジオラマ完成!! “もしも西成区で災害が起きたら”…3/2～区役所1階ロビーの展示に参加させていただきました。たくさんの方が足を止めて見て下さって本当によかったです。備え上常に! 約2ヶ月、コツコツ街づくり

# ひと花新聞

第101号

令和4年3月5日  
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構  
ひと花センター

〒557-0002  
大阪市西成区太子  
1-13-15  
電話：06-6649-7890



春がきた

春がきた

早くもやくはやく  
なんにもないオシニ  
ヤムシとなり香箱が  
どんできだ。

ほのかなとまろよ  
コートの襟たてて  
ポケットに手つこんで  
肩せず、ほめて歩き、てきの  
者がきた春がきた

奇跡とうふの春がきた



春もうすぐ!!



よ~いどん=3



支援が必要なコロナ陽性者への食料配布

のお手伝い。まだ続くコロナとの戦い!

萩の木林 春の日差して 基石照り (岡本太郎)

ひと花プロジェクト  
あいりん地域にて単身高齢で生活保護を受給している方の社会参加、及び生活支援のプログラムを行う事業として2013年7月にスタートしました。プログラムを通して孤立を防ぎ、地域・社会とのつながりをつくり、ひとりひとりが生き生きと生きられるよう、またそれによって地域が生き生きとなるような活動をめざします。

病院の窓より拝む桜波（岡本太郎）

# たんじょうび

# BIRTH DAY

2月9日 誕生日 81才になりました  
お祝いのプレゼントや手紙、BIRTH DAY  
カードなどいただきました私のような老人  
に誕生日を祝つてもらえたなんて本当に  
幸せ者だと思っています。  
義弟もまたるかに生れ、いくどとなく  
病気やケガをしてた。ただ入院する  
ほどの大病や大ケガはしませんでした  
たゞこもす、ついでました酒も大好きでした  
でも向う見やめましたそれが良かった  
のかもしれません。ただ振り返りは  
常に一つの事は反がっており、たた  
長生きじたおかげで今は幸せです。  
毎年こうして誕生日を祝つていて  
たまんから感謝しています。  
ありがとうございました。

七  
八

血が 出た 血が 出た、兄ちゃん 便が 出た。  
妹は2年下誕生日いっしょです 小学校2年生、  
3年生、4年生と夏まで私の事をバカ呼ばは“カリをする同じことを何度も何度も繰り返す何度叱かられて”と繰り返すバカ。  
近くに母がいました妹の前に立ちすま“い見事で”「バカはバカで」と兄ちゃんは兄ちゃん」私は妹の顔、目を見てニコリ笑って  
さあ見ろと言う目で見てやった妹は私の目を長い事見詰めていた。「バカはバカで」と兄ちゃんは兄ちゃん」の意味は  
分かっていたと思う。私が妹の前で母はよく言っています不  
腐、でも魚屋は魚、そりどを思い浮かべて、本当に  
「バカはバカで」と兄ちゃんは兄ちゃん」丁度のかど。  
その日寺から私のことをバカ呼ばはれることなく兄ちゃん  
兄ちゃんと何んでと相談をしてくれる様になり、目の上の  
大きさ、大きさ、隣にぶどう畠で安心の私である。  
私が便所で小便をしていた時、うしろで妹が見ていた。



# みんなの思ひ出 ぼろぼろ…

仕事での苦い経験  
かつての異国での生活  
話は尽きません。



## 今日の出逢いを体験する

↑テーマ「遠くの言ひ意  
ジャズコンサート、  
少年時代に通った  
ラーメン屋、憧れの女性  
…想ひ想ひの会」完成

小便が終ったあと妹も立ち小便をした。ハカな  
ことしてるなア、妹は立ち小便ができるないこと知り  
振り向き私を見てニッコリ笑ってさりげない音質、  
こんなことをする妹と妹だ。

朝めしを食べ終えていた。血が止た。血が止た。  
元ちゃん 血が止た。つづく？… つづく。

アーティストの「アーティスティック」は、アーティストの「アーティスティック」

新規の取り扱いと 意志でんとう場

新規登録と 消去どちらも



何か、  
始めてませんか

船初は遠くなリにケリ (A)